

* 置き勉強についての理由意見

<賛成>

- ・肉体的負担が軽減される（ランドセルが重い）
- ・持ち帰る必要性を感じない
- ・教科書よりも副材（絵の具や習字セット、体操服、ピアノカ等）を置いてほしい
- ・絵の具や習字などの筆、ピアノカのホースなど一部の道具だけを持ち帰ればセットごと持ち帰る必要がない
- ・ランドセルが重くて万一（不審者など）のとき逃げられない
- ・家が遠いから
- ・忘れ物が減る
- ・事故の可能性が減る
- ・置きっぱなし（各自の机）でなく集めて保管してほしい
- ・教科による（宿題/復習の必要性のある教科以外に賛成）
- ・置いた場合の紛失やいじめなどの対策を講じてくれるなら賛成
- ・全員方針が一緒でなくていい（親が賛成している生徒だけでも置き勉強させて欲しい/子供が持ち帰るかどうかを決める）
- ・ランドセルではなくランリュック、ナップサックなども検討して欲しい

<反対>

- ・置いてくるものと持ち帰るものが混在して学習に支障をきたすことも想定される
- ・教科を選べるのなら賛成
- ・宿題/連絡帳など大事なものの紛失になりかねない
- ・体力をつけておくいい機会（中学ではもっと重いため）
- ・荷物の把握ができない
- ・宿題や自主学习でわからないとき、見直す時に教科書を使用するため
- ・物の所在が本人がわからなくなってしまう
- ・宿題などを忘れてきてしまいそうなので学校でちゃんと確認してくれるのならばよい
- ・子供自身が重いと感じていないため
- ・日々の準備を習慣化させたい（学年が上がるにつれ負担が増えるのであれば置き勉強も必要）

<どちらでもよい>

- ・軽くなることはいいが宿題や復習/自主学习をする際に教科書がないと困る
- ・教員や子供に任せる（教科や必要に応じて）
- ・置きっぱなし（各自の机）でなく集めて保管してほしい。一方で、紛失しても各家庭の責任で学校の責任ではない。
- ・とりあえずやってみても/自由にすればいい
- ・置いた場合の紛失やいじめなどの対策を講じてくれるなら
- ・持ち物を揃えて忘れ物をしないという準備（心構え）ができなくなってしまうか心配（教科書を揃えて持っていくことはなくさないで欲しい）
- ・子供の体力のなさの裏返しだと思う/体力アップにもつながる
- ・各家庭の判断に任せる
- ・肉体的負担が軽減されると思うが音読や宿題を学校に忘れてりするのではないか心配
- ・低学年は重たいランドセルはかわいそうだが、高学年は我慢も必要（自主学习もあるため）
- ・今のままでも支障がない

<その他（少数意見）>

- ・普段ばかりではなく長期休みの持ち帰りも多すぎて大変なので長期休みも置いて欲しい【賛成】
- ・学校からその日、家で使用する教科書のみを持ち帰る作業は家庭学習に主体性を持たせる良い機会【賛成】
- ・学校側で置く教科を決めないで欲しい【賛成】
- ・習字/絵の具セットが必要な時は余裕を持って周知してほしい（荷物の少ない日に持たせられる）【賛成】
- ・次の日の荷物（絵の具セットやピアノカなど）が多い日は教科書を置いてよいのでは【賛成】
- ・手提げバッグにいれて置き勉するのはどうか【賛成】
- ・必ず持ち帰るもの、置いてよいもの、どちらでもよいもの、と分けられるとよい【賛成】
- ・どの教科書を持ち帰りどの教材を置いていくのかの判断が低学年では難しいので指導が必要【賛成】
- ・時間割の変更により不要な教科書を持って行ってる日が多い（時間割どおりの教科書と変更した教科書を持参している。）せめて短縮授業の時だけでも時間割連絡をしてほしい。また念のための教科書を置き勉してほしい【賛成】
- ・身体への負担は減らしたいが、低学年は授業状況を確認したいこともある【どちらでも】
- ・低学年は可、高学年は不可（強制ではなく臨機応変に）【どちらでも】
- ・テスト前は持ち帰るなどのルールを設けるのはどうか【どちらでも】
- ・スペースがあれば良いが無理に実施する必要性を感じない【どちらでも】
- ・タブレット教科書になれば。【賛成】【どちらでも】
- ・荷物の多い日には置いて帰る、などは行ってほしい【どちらでも】
- ・整理整頓できればよい【どちらでも】
- ・置き勉をすることで忘れ物が増えたり他の子との教科書を取り違えがないか心配【どちらでも】
- ・低学年はある程度の科目を決めてもらう、高学年は自身で確認のうえ置き勉する科目があってもいいのでは【どちらでも】
- ・軽くなるのは良いが親が荷物の把握、管理ができなくなるのが心配（なくなったものにすぐに気付けなさそう）【どちらでも】

（・歯ブラシを乾かすための配置場所を設けて欲しい【賛成】）

* 置き勉アンケートにご協力いただきありがとうございました。
また多数のご意見をいただき重ねてお礼申し上げます。